

守屋宏則 著

やさしくくわしい

中国語文法の基礎

《内容見本》

東方書店

2 第1章 文の構成素

1 文の構成素

陈 老师 很 喜欢 吃 饺子。
Chén lǎoshī hěn xǐhuan chī jiǎozi.

▶陳先生はギョウザが大好きです。

という文を次々に分解してゆくと；

- 第1段階： 陈 老师 很 喜欢 吃 饺子。
- 第2段階： 陈 老师 很 喜欢 吃 饺子。
- 第3段階： 陈 老 师 很 喜 欢 吃 饺 子。

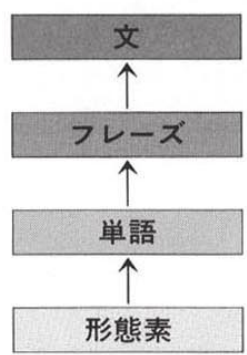
のようになります。

第1段階の [陈 老师 很 喜欢 吃 饺子] の部分は文の一つ下のレベルで、**フレーズ**といいます。

第2段階の [陈 老师 很 喜欢 吃 饺子] の部分はフレーズの一つ下のレベルで、**単語**といいます。

第3段階の [陈 老 师 很 喜 欢 吃 饺 子] の部分は単語のさらに一つ下のレベルで、**形態素**といいます。“陈”“很”“吃”などは、そのままそれだけで単語として使える形態素で、形態素と単語が同じ形ということになります。

文法の世界では形態素が文の最小の構成素で、もうそれ以上分解することができません。順序を逆にして眺めれば；



のように、形態素と形態素が結合して単語を構成し、単語と単語が結合してフレーズを構成し、フレーズとフレーズあるいはフレーズと単語が結合して文を構成していることになります。

2 形態素

“语素 yǔsù”

ふつう、ある外国語を読み、書き、聞き、話す時、意識の上では単語が最小の単位であると思われませんが、中国語では、これから説明するように単語のもう一つ下のレベルの形態素の存在を意識したほうがよさそうです。

中国語では、外来語を原音に似た形でとり込んだ“葡萄 pútáo”、“枇杷 pípa”、“咖啡 kāfēi”、“巧克力 qiǎokèlì”のようなものを別にすると、だいたい一つの漢字が一つの形態素に当たります。例えば；

“我 wǒ”（わたし）、“书 shū”（本）

“飞 fēi”（飛ぶ）、“冷 lěng”（寒い）

などはそれぞれ一つの形態素です。しかし、これらの形態素はまた同時にそれぞれ一つの単語でもあります。

ところが、“音乐 yīnyuè”（音楽）を分解した“音”と“乐”、“民族 mínzú”を分解した“民”と“族”は、いずれも単独では自立した単語にはなれません。

“音节 yīnjié”（音節）、“乐器 yuèqì”（楽器）

“人民 rénmín”（人民）、“汉族 Hànzú”（漢民族）

のように、さらに別の漢字と結びついてはじめて単語として自立できるようになるのです。

従って一つ一つの漢字は、大別すると；

- | |
|---|
| ❶ “我”、“书”のように、単語として自立するもの
……………これらは形態素であると同時に単語でもある |
| ❷ “音”、“民”のように、単語として自立しないもの
……………これらは形態素であって単語ではない |

4 第1章 文の構成素

の2種類に分けることができます。

日本語では自立した名詞である；

「男、女、父、母、月、夜」

などの漢字も、中国語では形態素であって、

“男性 nánxìng” (男性)、“女生 nǚshēng” (女子学生)

“父亲 fùqīn” (父親)、“师母 shīmǔ” (先生の奥様)

“月亮 yuèliang” (月)、“夜里 yèlǐ” (夜)

のように、ふつうは他の形態素と結びつかないと自立した名詞にはなれません。

一つ一つの漢字が単語レベルのものか、それとも形態素レベルのものか、ふだんから意識するように心がけるとよいでしょう。

3

合成語の語構成

中国語の単語は構造上の特徴に基づき、**単純語**と**合成語**に二分することができます。

単純語の大多数は；

我 wǒ [わたし] 树 shù [木]

喝 hē [飲む] 红 hōng [赤い]

能 néng [できる]

のように、一つの形態素から成り立っていて、それぞれ一つの漢字で表記されます。

ふつう、一つの形態素=一つの漢字。

しかし、全体から見ればごく少数ですが、複数の漢字で表記される単純語もあります。

1 連綿語：子音または母音が同じものか、あるいは似た二つの音節を並べて一つの意味を表すもの

参差 cēncī [ふぞろいである]

仿佛 fǎngfú [あたかも~のようだ]

连绵 liánmián [連綿と続く様子]

彷徨 pánghuáng [ためらう、さまよう]

② 音訳外来語：外来の単語を原音に似た中国語の音で転写したもの

咖啡	kāfēi	[コーヒー]
卡西欧	kǎxī'ōu	[カシオ]
迪斯科	dísīkē	[ディスコ]
奥林匹克	Àolínpīkè	[オリンピック]



③ 擬声詞：日本語の擬音語・擬声語・擬態語にあたるもの

咕咚	gūdōng	[ゴトン、ドシン]
扑通	pūtōng	[ポトン、ポチャン、ドボン]

これらは二つ以上の漢字で表記されていますが、形態素という観点では一つの形態素から成り立っている単純語と見なされています。

複数の漢字で書かれていても一つの形態素。

合成語は二つ以上の形態素が結合しているもので、付加型と複合型に分かれます。

付加型の合成語は“老虎 lǎohǔ”（トラ）のように接頭辞“老 lǎo”を付加したり、“椅子 yǐzi”（イス）のように接尾辞“子 zi”を付加したりするものです。

複合型の合成語の二つの形態素をそれぞれ X、Y とすると、X と Y の間には次の 5 種類の構造関係があると考えられています。

① 主述型：X が主語で Y がその述語であるような関係

心疼 xīnténg	[かわいがる]	头痛 tóutòng	[頭痛<がする>]
地震 dìzhèn	[地震]	眼热 yǎnrè	[うらやましがる]

② 動目型：X が動詞で Y がその目的語であるような関係

注意 zhùyì	[注意<する>]	结婚 jiéhūn	[結婚<する>]
散步 sǎnbù	[散歩<する>]	见面 jiànmiàn	[会う]
生气 shēngqì	[怒る]	毕业 bìyè	[卒業<する>]
帮忙 bāngmáng	[手伝う]		

6 第1章 文の構成素

③ 修飾型：X が修飾語として後の被修飾語 Y を修飾・限定しているような関係

火车 huǒchē [汽車] 京剧 Jīngjù [京劇]
雪白 xuěbái [真っ白だ] 笔直 bǐzhí [まっすぐだ]
工人 gōngrén [労働者] 农民 nóngmín [農民]
五官科 wǔguānkē [耳鼻咽喉科] 鸡蛋 jīdàn [鶏卵]
羊肉 yáng ròu [ヒツジ肉]

④ 補充型：X について後の Y がさらに補充説明しているような関係

扩大 kuòdà [拡大<する>] 提高 tígāo [高める]
推迟 tuīchí [遅らせる] 说明 shuōmíng [説明する]
鼓动 gǔdòng [奮い立たせる] 扭转 niǔzhuǎn [ひねる、ねじる]
抓紧 zhuājǐn [しっかりつかむ] 打倒 dǎdǎo [打倒する]

⑤ 等位型：X と Y が同じ比重で結合しているもの

语言 yǔyán [言語] 帮助 bāngzhù [助け<る>]
奇怪 qíguài [不思議だ] 矛盾 máodùn [矛盾<する>]
买卖 mǎimài [売買] 大小 dàxiǎo [大小]
黑白 hēibái [白黒]

中国語では、これらの複合型合成語の語構成の5種類の型が意外に重要で、“买东西 mǎi dōngxi”（買物をする）、“国际先进水平 guójì xiānjìn shuǐpíng”（国際的な先進的レベル）のような単語と単語が結合したフレーズも、
第3章 フレーズ で説明するように、その結合のしかたはこれら5種類の型に基づいています。

→第3章 ■125頁

ふだんから漢字2字の単語や各種のフレーズを目にするたびに、それが5種類の型のどれにあてはまるか意識してみるように心がけるとよいでしょう。